令和８年第１７回
西条市教育委員会　１０月定例会会議録

西条市教育委員会

令和８年第１７回西条市教育委員会　１０月定例会会議録

１　開会及び閉会

開会　　９月２８日(月) 午後４時００分
閉会　　同　　日　　午後４時４３分

２　出席及び欠席

出席者	教育長	松井直樹
	教育長職務代理者	福田亜弓
	委　員	礒　恒子
	委　員	鳳　慶洲
	委　員	一色一成

３　会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
教育指導監	吉岡健二
副局長兼教育総務課長	白石元
学校教育課長	莖田雄一郎
学校教育課指導主幹	山之内知弘
学校政策課長	村上彰彦
社会教育課長	伊藤敏昭
教育総務課主幹兼	
東部学校給食センター所長	曽我部みを
西条図書館長	越智秀樹
人権共生課長	近藤孝弘
専門員兼教育総務係長	山内明久
教育総務担当専門員	首藤栄子

４　会議録署名委員

１番委員　　福田　亜弓
２番委員　　礒　　恒子

５　議　　案　　なし

６　報 告 事 項

（１）小中学校施設躯体健全化事業について
（２）西条市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本計画（案）に対する意見公募の結果について
（３）第４３回国民文化祭の開催について

（４）小学校入学式の期日変更について（案）
（５）教職員の休憩時間取得に関するアンケート最終結果について

７　傍　聴　者　　なし

８　議事の大要

教育長　　・ただ今から、令和８年第１７回教育委員会１０月定例会を開催する。

教育長　　・本日の会議録署名委員に福田委員と礒委員を指名する。
・日程第３　教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。

局長　　・教育長の事業、実施８件、予定８件、自然の家及び修学旅行の実施状況について報告する。

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

福田委員　　・中学生の職場体験が実施されていることを聞き、お忙しい中、受け入れていただいた事業者の皆様方に感謝申し上げたい。実際に働くことで、学校では得られない経験や職場体験でしか学べないことを体験したのではないかと思う。図書館でも職場体験をしたことで、図書館の運営の仕組みなどを学べたのではないかと思う。
　図書館の話をしたので関連する質問をしたいが、９月２４日市内の図書館全館が休館だったことについて、なぜ同時に休館にしたのか。なぜ休館日の調整はできなかったのかという声をいただいた。休館日の設定についてと全館同時休館にならないように調整することはできないのかについて質問したい。

図書館長　　・シルバーウィーク期間中は、全館開館していた。西条市立東予図書館と西条市立小松温芳図書館は月曜日が休館日、西条市立西条図書館と西条市立丹原図書館は火曜日が休館日となっている。条例でそれらが国民の祝日に当たるときは開館し、平日の最も近い日を休館としており、条例に沿った運用を行った。

福田委員　　・全館休館となる周知は行ったのか。

図書館長　　・館内には休館日が分かるように表示している。また、全図書館、図書館カレンダーにより周知している。

教育長　　・他に質問がないか問う。

（質問等なし）

教育長　　・日程第４　報告に入る。

（教育総務課長　報告）

一色委員　　・安全のために必要な事業として長期的なことを見据えて実施していると思うが、事業を実施し安全が確保される期間はどのくらいなのか。また、修繕の規模や方法なども教えてほしい。

副局長兼教育総務課長　　・小中学校施設躯体健全化事業については、学校施設の劣化の著しい外壁改修、例えばひび割れなどを解消するために実施している。併せて国の耐震基準を満たしていない学校施設に対しても耐震改修工事を実施している。改修工事を実施し、安全が確保される期間については、西条市内の学校は、老朽化している学校施設が多く、外壁の改修や耐震改修工事を実施したとしても施設の寿命が延びるわけではないので、実際に施設が今後いつまで使用できるのかについては、建築士と相談し、施設の状態を確認しながら進めていきたい。調査結果により施設の複合化や集約化等の議論になるのではないかと思う。

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

（質問等なし）

教育長　　・他に質問がないか問う。
質問がないため続いての報告に入る。

（学校政策課長　報告）

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

鳳委員　　・前回の基本方針（案）に対する回答数と今回の基本計画（案）に対する回答数に差があるが、先ほどの説明の中で、周知の方法が広報さいじょうにチラシを入れたか入れなかったかの差だと思うが、このような差が出た理由はあるのか。

学校政策課長　　・前回の基本方針（案）のときは１８５名、１８６件、今回の基本計画（案）は１９名、２０件と差があるが、前回の基本方

針（案）のときに多くの意見を頂き、意見が出尽くしたのではないか。また、今回、広報さいじょうにチラシを入れなかったことも関係があるかもしれない。ただ、他のパブリックコメントの回答数と比べると、今回の回答数は多い方で、妥当な数字ではないかと思う。

追加の説明として、回答数の地域別の内訳は、西条地域９件、東予地域５件、丹原地域３件、小松地域が２件、不明が１件、年齢別では２０代１件、３０代５件、４０代５件、５０代３件、６０代以上が４件、不明が２件となっている。今回、ＬＯＧＯフォームを導入したことで効果が出たのではないかと思う。

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

（質問等なし）

教育長　　・他に質問がないか問う。
質問がないため続いての報告に入る。

（社会教育課長　報告）

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

礒委員　　・愛媛県合唱連盟が主催し、西条市で開催するのか。

社会教育課長　・１１月８日に高知県で開催される合唱の祭典のチラシのとおり愛媛県で開催した場合も様々な団体や一般社団法人全日本合唱連盟、愛媛県合唱連盟が主催となると思う。高知県で開催される合唱の祭典と同様の内容になるだろうと愛媛県合唱連盟から聞いている。

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

（質問等なし）

教育長　　・他に質問がないか問う。
質問がないため続いての報告に入る。

（学校教育課長　報告）

教育長　　・この報告について質問等ないか問う。

礒委員　　・小学校の入学式の期日変更については賛成であるが、変更した理由を教職員目線ではなく、子ども目線でみて変更する必要があるから変更するとした方がいいのではないか。一番に子どもたちのことを考えてほしい。また、小学６年生の春休みが１日少なくなることも理由となるのではないか。

学校教育課長　・小学６年生が春休みに登校することになり、１日休みが少なくなるのも理由の一つである。
　教育委員会１０月定例会後に市議会議員に報告し、１０月に入ると就学時健康診断が実施されるので、学校を通じて周知を図っていきたい。

一色委員　　・小学校入学式の期日変更には賛成である。入学式の時期を１日遅らせることにより教職員の負担軽減が図れるとのことだが、軽減の効果について調査や報告を実施する予定があるのか。

学校教育課長　・負担軽減がどのくらい図られるかの数字はないが、負担軽減につながると思う。

一色委員　　・教職員の休憩時間取得に関するアンケート結果が出たが、この結果を受けて、今後どのように具体的に改善していくのか。また、アンケートを実施して何をしたいのかを教えてほしい。

学校教育課長　・アンケートの結果を受けて、児童生徒が学校にいる間は教職員が休憩を取得できていないとの結果を受けて、何か改善できること、例えば、スクールサポートスタッフの配置など負担軽減を図ることがあれば対応し、併せて教職員が休憩を取得できない原因を整理し、休憩を取得できるように改善していきたい。

一色委員　　・アンケート結果を受けて改善方法としては、各学校に任せるのか、それとも教育委員会として仕組みづくりを行うのかを教えてほしい。
　教職員は、児童生徒に対して気がかりな事案があれば対応し、結果として休憩が取得できない。スクールサポートスタッフを配置するなど制度で対応していかないと学校や教職員に改善を求めるだけでは無理であるから、今回の結果になったのではないか。アンケート結果を各学校へ伝えるだけでは、改善にならないのではないか。

学校教育課長　・教職員個々の問題ではなく、組織的な問題であると認識している。西条市教育委員会としては、スクールサポートスタッフを配置したり、学校においては休憩時間の取得方法を工夫するなどの対応をしていけば、改善に繋つながると思う。

一色委員　・この状況を踏まえて、西条市教育委員会としても対策を進めていくという認識でいいのか。

学校教育課長　・来年度の予算で検討していきたい。

教育長　・発信の方法はどのようにするのか。

学校教育課長　・各学校への発信については、内容を精査し、発信したい。

教育長　・他に質問等がないか問う。

（質問等なし）

教育長　・令和８年第１７回教育委員会１０月定例会を閉会する。

――――――――――　了　――――――――――

会議録署名委員

１番委員

２番委員